

I 全日制の課程、多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部（クリエイティブスクール）並びに昼夜間単位制の志願者について

1 応募資格について

(1) 審査等を要しない者

府内の中学校卒業生（中学校には、中学校に準ずる学校、義務教育学校又は中等教育学校の前期課程を含み、卒業生には、修了者及び令和5年3月に卒業又は修了する見込みの者を含む。以下同じ。）で、本人の住所が府内にあり、かつ次の各項のいずれかに該当する者は、審査等なしで出願できます。

- ① 父母の住所がともに府内にある
- ② 父又は母のいずれか一方が死亡し、他の一方の住所が府内にある
- ③ 父母ともに死亡し、法律で定められた後見人の住所が府内にある
- ④ 父母が離婚し、親権を行う父又は母の住所が府内にある

(注1) 住所とは、住民登録がされている居所です。以下同じ。

(注2) 養子縁組をしている場合、父・母は養父・養母です。

(2) 審査等を要しない者のうち、入学志願特別事情申告書の提出を必要とする者

本人が府内に居住し、次の各項のいずれかに該当する者は、入学志願特別事情申告書（様式 121）の提出が必要です。

なお、原則として、事情を証明する資料の添付は必要ありません。

ア 府内の中学校卒業生のうち、

- ① 本人の住所が府内にあり、保護者のうちの一方（父又は母）の住所は府内にあるが、他の一方の住所が特別の事情により府内にない
- ② 本人の住所は府内にあるが、特別の事情により保護者の住所が府内にない
- ③ 本人は府内に居住しているが、特別の事情により住所が府内にない
- ④ 「第3 大阪府立豊中高等学校能勢分校に係る入学者選抜」の「本人及び保護者の住所が能勢町又は豊能町にある者が志願できる選抜」を志願する者のうち、次の各項のいずれかに該当する場合
 - a 本人の住所が能勢町又は豊能町にあり、保護者のうちの一方（父又は母）の住所は能勢町又は豊能町にあるが、他の一方の住所が特別の事情により能勢町又は豊能町にない
 - b 本人の住所は能勢町又は豊能町にあるが、特別の事情により保護者の住所が能勢町又は豊能町にない
 - c 本人は能勢町又は豊能町に居住しているが、特別の事情により住所が能勢町又は豊能町にない
 - d 入学日までに、本人及び保護者が能勢町又は豊能町に転居することが確実である
ただし、能勢分校への入学手続きをするため、本人及び保護者が能勢町又は豊能町に一時的に転居し、入学後、本人及び保護者が能勢町外及び豊能町外に再び転居することが予定されている場合は除く

(注) ④dについては、大阪府立豊中高等学校能勢分校に入学した場合、転居後の住民票の写し又はこれに代わる証明書（本人及び保護者）を当該高等学校長に提出してください。

イ 他府県の中学校卒業生のうち、本人の住所が府内にあり、保護者のうちの少なくとも一方の住所が府内にある

○ 入学志願特別事情申告書の作成要領

(ア) 要項に示す様式 121 による入学志願特別事情申告書を保護者又はこれに代わる者に作成させ、中学校長は副申をしてください。

(イ) 特別事情については、資料等の提示を求めるなどして確認してください。

なお、事情が複雑な場合には、中学校を所管する教育委員会に問い合わせてください。事情を証明する資料の添付を必要とする場合もあります。

(3) 審査等を要する者（教育委員会の承認書を必要とする者）

府内の中学校卒業生、他府県の中学校卒業生又は外国における中学校に相当する学校の卒業生のうち、次の各項のいずれかに該当する者は、応募資格審査申請書による審査を要します。

- ① 本人及び保護者の住所が入学日までに府内になることが確実である
ただし、高等学校へ入学手続きをするため本人及び保護者が府内に一時的に転居し、入学後、本人及び保護者が府外に再び転居することが予定されている場合は除く
- ② 本人及び保護者の住所が近隣府県にあって、地形及び交通機関等の関係上、その府県内の高等学校に通学することがはなはだしく困難であるか又はその府県に志望する学科が設置されていない場合で、府内の高等学校にその住所から通学できる
- ③ 芸能文化科を志願する者にあつては、当該学科を設置する高等学校に保護者又は保護者代理（保護者の代わりに本人を養育する者）のもとから通学可能である
- ④ 外国において、9年の課程を修了した者で、本人及び保護者の住所が府内にある
- ⑤ その他特別な事情がある

○ 高等学校を所管する各教育委員会の応募資格審査担当課の所在地及び電話番号は 26 ページを参照してください。

2 入学志願書（様式 101 表）の記入について

(1) 記入上の注意事項

ア 年月日は、志願先高等学校への提出日を記入してください。

イ 「①選抜の種類」欄は、該当する入学者選抜の略称を○で囲んでください。

① 選 抜 の 種 類	受 験 番 号
特 別 選 抜	※
能 勢 分 校 選 抜	
帰 国 生 選 抜	追検査
日 本 語 指 導 が 必 要 な 生 徒 選 抜	
自 立 支 援 選 抜	
一 般 選 抜	
自 立 支 援 補 充 選 抜	

特 別 選 抜 …………… 特別入学者選抜

- ・ 全日制の課程専門学科（工業に関する学科（建築デザイン科、インテリアデザイン科、デザインシステム科、ビジュアルデザイン科、映像デザイン科及びプロダクトデザイン科）、総合造形科、美術科、音楽科、体育に関する学科、グローバル探究科、演劇科及び芸能文化科）
- ・ 全日制の課程総合学科（エンパワメントスクール）

・ 多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部（クリエイティブスクール）並びに昼夜間単位制

能 勢 分 校 選 抜 …………… 大阪府立豊中高等学校能勢分校に係る入学者選抜

帰 国 生 選 抜 …………… 海外から帰国した生徒の入学者選抜

日 本 語 指 導 が 必 要 な 生 徒 選 抜 …………… 日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜

自 立 支 援 選 抜 …………… 知的障がい生徒自立支援コース入学者選抜

一 般 選 抜 …………… 一般入学者選抜

- ・全日制の課程普通科（単位制高等学校を除く。）、全日制の課程専門学科（農業に関する学科、工業に関する学科（建築デザイン科、インテリアデザイン科、デザインシステム科、ビジュアルデザイン科、映像デザイン科及びプロダクトデザイン科を除く。）、商業に関する学科、グローバルビジネス科、食物文化科、福祉ボランティア科、理数科、総合科学科、サイエンス創造科、英語科、国際文化科、グローバル科、文理学科及び教育文理学科）及び全日制の課程総合学科（エンパワメントスクール及びクリエイティブスクールを除く。）
- ・全日制の課程普通科単位制高等学校及び全日制の課程総合学科（クリエイティブスクール）
- ・定時制の課程
- ・通信制の課程

自 立 支 援 補 充 選 抜 …………… 知的障がい生徒自立支援コース補充入学者選抜

以下、本手引中においては入学者選抜の名称は、上記略称で表記しています。

ウ 「……………高等学校長 様」の箇所は、高等学校の正式の名称を記入してください。

大阪府立 岸和田	高等学校長 様
岸和田市立 産業	高等学校長 様
大阪府立堺工科	高等学校長 様
堺市立堺	高等学校長 様

エ 名前及び現住所は、住民票に記載されている氏名及び住所を記入してください。

特に外国人等で、住民票に記載されている通称名をも記入する場合は、名前のあとに（ ）書きで記入してください。

保護者の現住所が本人と同じ場合は、「本人と同じ」と記入してください。

また、本人が成人の場合には、保護者に関する欄は空欄のままにしてください。

オ 入学日までに住所が変わる場合は、現住所と転居予定先の住所を記入してください。

線を引いてください

本 人	ふりがな おおさか はるこ	現住所 〒540-8571 (現) 大阪府中央区大手前2丁目
	名前 大阪 春子	〒596-8510 (予) 岸和田市岸城町7番1号
	昭和・平成 年 月 日生	
	中学校 昭和・平成 年 月 卒業 令和 卒業見込み	
保 護 者	ふりがな おおさか たろう	本人との関係 (父)
	名前 大阪 太郎	現住所 (現) 本人と同じ
		(予) 本人と同じ

線を引いてください

カ 保護者代理を設定する場合

「1 応募資格について」(1 ページ) の(2)ア②又は③又は④b又は④cのいずれかに該当し、保護者代理を必要とする者は入学志願特別事情申告書の提出が、(3)③又は⑤のいずれかに該当し、保護者代理を必要とする者は大阪府公立高等学校を設置する教育委員会の審査が必要です。

本人	ふりがな おおさか かずお	現住所 〒540-8571
	名前 大阪 一夫	大阪府中央区大手前2丁目
	昭和・平成 年 月 日生	
人	中学校	昭和・平成 年 月 卒業 令和 卒業見込み
	ふりがな おおさか かずこ	本人との関係 (保護者代理・母方の祖母)
保護者	名前 大阪 和子	現住所 本人と同じ

「保護者」欄に保護者代理の名前及び本人との関係を記入してください。

キ 「中学校卒業 (見込み)」欄は、該当するものを○で囲んでください。

○ ○市立 ○ ○ 中学校	昭和・平成 令和	5年 3月	卒業 卒業見込み
---------------	-------------	-------	-------------

ク 英語資格 (外部検定) を活用する場合

(ア) 本人は中学校に英語資格 (外部検定) の証明書の原本を提出します。

(イ) 中学校長は証明書の写し (A4判) を作成し、余白等に原本と相違ないことを記載し証明してください。その際には、公印を押印してください。

(記載例)

「本文書は原本と相違ないことを証明します。

令和5年◇月◇日 ○○立○○中学校

校長 △△ △△



(ウ) 「⑨英語資格 (外部検定) を活用する志願者」欄に、活用する英語資格 (外部検定) のスコア等に該当する番号 (1~3) を○で囲んでください。

(例) 実用英語技能検定準1級の場合

⑨	番号	TOEFL iBT	IELTS	実用英語技能検定
英語資格 (外部検定) を活用する志願者	1	60点~120点	6.0~9.0	準1級・1級
	2	50点~59点	5.5	—
	3	40点~49点	5.0	2級

ケ 「⑩海外現地校評定無記載取扱希望」欄について

海外現地校で教育を受けたため調査書中の教科の評定が無記載となっている場合の取扱いを希望し、申請書の写し及び承認書を提出する者は「有り」を○で囲んでください。

コ 「⑪調査書等の提出を必要とする志願者」欄について

「⑪調査書等の提出を必要とする志願者」欄は、以下により、中学校長が記入してください。

(ア) 志願書を提出する者が出願時に調査書を提出する場合

「出願時に提出させます」を○で囲む。

(イ) (ア)以外の方法で提出する場合

「別途提出します」を○で囲む。

調査書を提出する際は、様式 153（自立支援選抜等の場合は様式 154）を貼付又は印刷した角 2 封筒を用いてください。様式 153 又は 154 に封入する志願者全員の名前等を記載し、当該志願者全員の調査書（自立支援選抜等においては調査書及び推薦書）を封入し、厳封してください。

⑪ 調査書等の提出を必要とする志願者	
当該志願者の調査書等について	
出願時に 提出させます	別途 提出します

※調査書等の提出を必要としない志願者については、○をつけないこと。

サ 「⑫中学校等コード番号」欄には、中学校長が調査書と同じコード番号を記入してください。

府内中学校については、調査書作成ソフトと同時に送付する「令和 5 年度 府内公立中学校等コード番号表」を参照して記入してください。

府外の中学校については、大阪府教育委員会のウェブページ上に掲載している調査書作成ソフトマニュアルを参照して記入してください。

校長名



⑫中学校等コード番号			
1	2	3	4

(2) 特別選抜（全日制的課程専門学科（工業に関する学科（建築デザイン科、インテリアデザイン科、デザインシステム科、ビジュアルデザイン科、映像デザイン科及びプロダクトデザイン科）、総合造形科、美術科、音楽科、体育に関する学科、グローバル探究科、演劇科及び芸能文化科）

ア 志望学科の記入例

(例1) 単一の学科で選抜を実施する高等学校を志願する場合

単一の学科で選抜を実施する高等学校 () は学科名

岸和田市立産業（デザインシステム）、港南造形（総合造形）、夕陽丘（音楽）、
桜宮（人間スポーツ科学）、汎愛、摂津、大塚（以上、体育）、水都国際（グローバル探究）、
咲くやこの花（演劇）、東住吉（芸能文化）

○で囲む
全日制的課程

多部制単位制（Ⅰ部・Ⅱ部）

貴校 昼夜間単位制

定時制的課程

通信制的課程

デザインシステム、総合造形、
音楽、人間スポーツ科学、体育、
グローバル探究、演劇、芸能文化
のいずれかを記入

体育科

第1学年に入学いたしたいのをお願いします。

第1志望	科(部)
第2志望	科(部)

記入しないこと

(例2) 募集人員を複数の学科ごとに設定している高等学校を志願する場合

募集人員を複数の学科ごとに設定している学校においては、他の1学科を第2志望とすることができます。

募集人員を複数の学科ごとに設定している高等学校 () は学科名

（建築デザイン/インテリアデザイン/ビジュアルデザイン/映像デザイン/プロダクトデザイン/美術）は、建築デザイン科、インテリアデザイン科、ビジュアルデザイン科、映像デザイン科、プロダクトデザイン科及び美術科を併置していることを表しています。

工芸（建築デザイン/インテリアデザイン/ビジュアルデザイン/映像デザイン/プロダクトデザイン/美術）

① 府立工芸高等学校において建築デザイン科を第1志望とし、美術科を第2志望とする場合

○で囲む
全日制的課程

多部制単位制（Ⅰ部・Ⅱ部）

貴校 昼夜間単位制

定時制的課程

通信制的課程

建築デザイン科

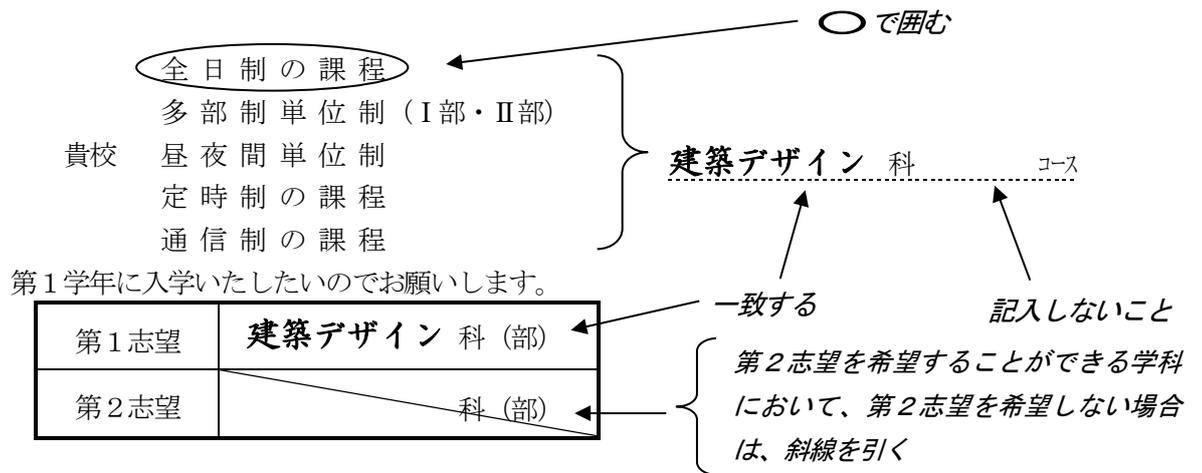
第1学年に入学いたしたいのをお願いします。

第1志望	建築デザイン科(部)
第2志望	美術科(部)

一致する

記入しないこと

② 府立工芸高等学校において建築デザイン科を第1志望とし、第2志望を希望しない場合



イ 体育に関する学科を志願する者は、9月16日に発表した「令和5年度入学者選抜実技検査内容 (体育に関する学科)」にある運動技能の種目のうち、希望する種目を一つ、「② 体育に関する学科の志願者」欄に記入してください。

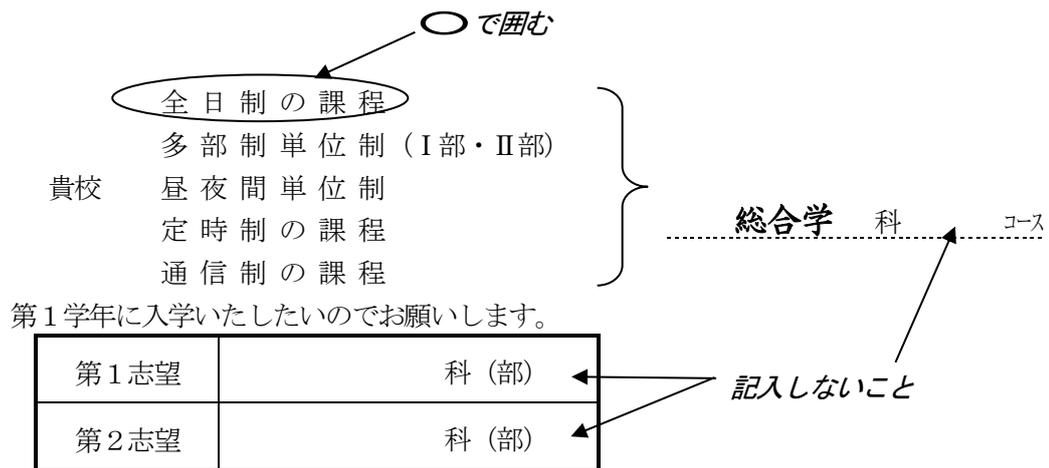
② 体育に関する学科の志願者	
運動技能の種目	
テニス	

(3) 特別選抜 (全日制の課程総合学科 (エンパワメントスクール))

ア 志望学科の記入例

高等学校の一覧 ()は学科名

総合学科 (エンパワメントスクール)	淀川清流、成城、西成、長吉、箕面東、布施北、和泉総合、岬 (以上、総合学)
--------------------	---------------------------------------



(4) 特別選抜（多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部（クリエイティブスクール）並びに昼夜間単位制）

ア 志望学科等の記入例

(例1) 多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部（クリエイティブスクール）において、Ⅰ部を第1志望とし、Ⅱ部を第2志望とする場合

高等学校の一覧

() は部名

(Ⅰ/Ⅱ) はⅠ部とⅡ部を併置していることを表しています。

普通科	大阪わかば (Ⅰ/Ⅱ)
-----	-------------

全日制の課程
 貴校 多部制単位制 (Ⅰ部・Ⅱ部)
 昼夜間単位制
 定時制の課程
 通信制の課程

○で囲む

普通科 コース

第1学年に入学いたしたいのをお願いします。

第1志望	Ⅰ	科(部)
第2志望	Ⅱ	科(部)

記入しないこと

第2志望を希望しない場合は、
7ページの(例2)②のように
斜線を引く

(例2) 昼夜間単位制において普通科を第1志望とし、ビジネス科を第2志望とする場合

高等学校の一覧

() は学科名

(普通/ビジネス) は普通科とビジネス科を併置していることを表しています。

中央 (普通/ビジネス)

全日制の課程
 貴校 多部制単位制 (Ⅰ部・Ⅱ部)
 昼夜間単位制
 定時制の課程
 通信制の課程

○で囲む

普通科 コース

第1学年に入学いたしたいのをお願いします。

第1志望	普通	科(部)
第2志望	ビジネス	科(部)

一致する

記入しないこと

第2志望を希望しない場合は、
7ページの(例2)②のように
斜線を引く

イ 選抜方法の記入例

多部制単位制Ⅰ・Ⅱ部（クリエイティブスクール）又は昼夜間単位制の志願者のうち、令和4年3月以前に卒業した志願者は、「学力検査・面接と調査書による選抜」又は「学力検査と面接による選抜」のいずれか一方を選択できます。

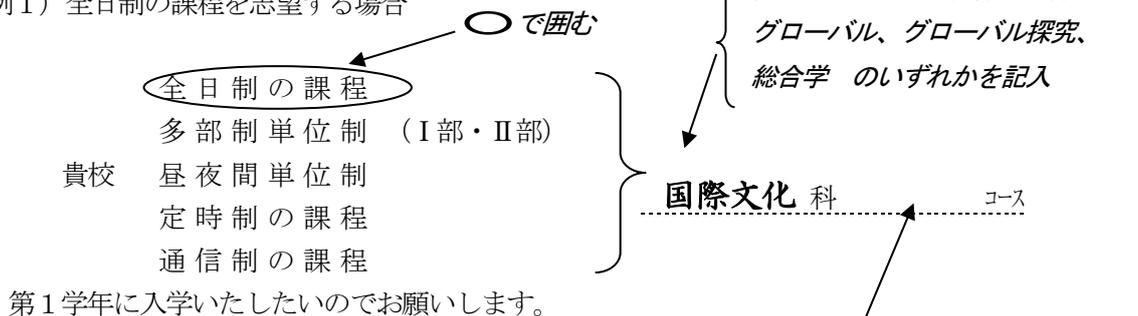
③	多部制単位制Ⅰ・Ⅱ部(クリエイティブスクール)又は昼夜間単位制の志願者
	(過年度卒業の志願者)
学力検査・面接と調査書	学力検査と面接

「③多部制単位制Ⅰ・Ⅱ部（クリエイティブスクール）又は昼夜間単位制の志願者」欄のいずれを選択するか○で囲んでください。

(5) 能勢分校選抜、帰国生選抜及び日本語指導が必要な生徒選抜

ア 志望学科の記入例

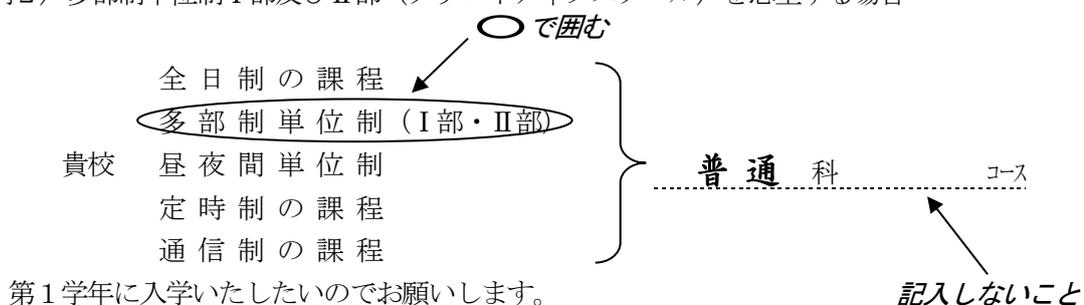
(例1) 全日制の課程を志望する場合



第1志望	科 (部)
第2志望	科 (部)

記入しないこと

(例2) 多部制単位制 I部及びII部 (クリエイティブスクール) を志望する場合



第1志望	I 科 (部)
第2志望	科 (部)

斜線を引く

イ 能勢分校選抜における選抜方法の記入例

能勢分校選抜の志願者のうち、本人及び保護者の住所が能勢町又は豊能町にある者は、「能勢・豊能地域選抜」又は「府内全域選抜」のいずれか一方を選択できます。

「④能勢分校選抜の志願者」欄のいずれを選択するか○で囲んでください。

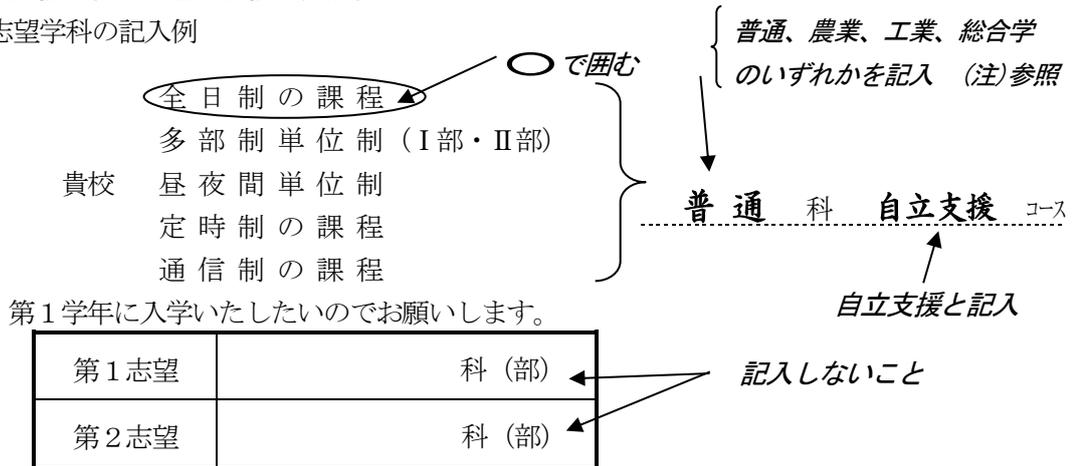
	④ 能勢分校選抜の志願者	
	(能勢・豊能地域在住者)	
	<input checked="" type="radio"/> 能勢・豊能地域選抜 <input type="radio"/> 府内全域選抜	

ウ 「⑤日本語指導が必要な生徒選抜の志願者」欄は、作文で使用する言語としてあらかじめ申請している言語を記入してください。

	⑤ 日本語指導が必要な生徒選抜の志願者	
	作文の使用言語	
	中国語	

(6) 自立支援選抜及び自立支援補充選抜

ア 志望学科の記入例



(注) 普通科知的障がい生徒自立支援コースは「普通」、フラワーファクトリ科・環境緑化科・バイオサイエンス科知的障がい生徒自立支援コースは「農業」、機械工学科・電気工学科・理工学科知的障がい生徒自立支援コースは「工業」、総合学科知的障がい生徒自立支援コース及び総合学科 (エンパワメントスクール) 知的障がい生徒自立支援コースは「総合学」を記入すること。

(7) 一般選抜 (全日制の課程普通科 (単位制高等学校を除く。)、全日制の課程専門学科 (農業に関する学科、工業に関する学科 (建築デザイン科、インテリアデザイン科、デザインシステム科、ビジュアルデザイン科、映像デザイン科及びプロダクトデザイン科を除く。)、商業に関する学科、グローバルビジネス科、食物文化科、福祉ボランティア科、理数科、総合科学科、サイエンス創造科、英語科、国際文化科、グローバル科、文理学科及び教育文理学科) 及び全日制の課程総合学科 (エンパワメントスクール及びクリエイティブスクールを除く。))

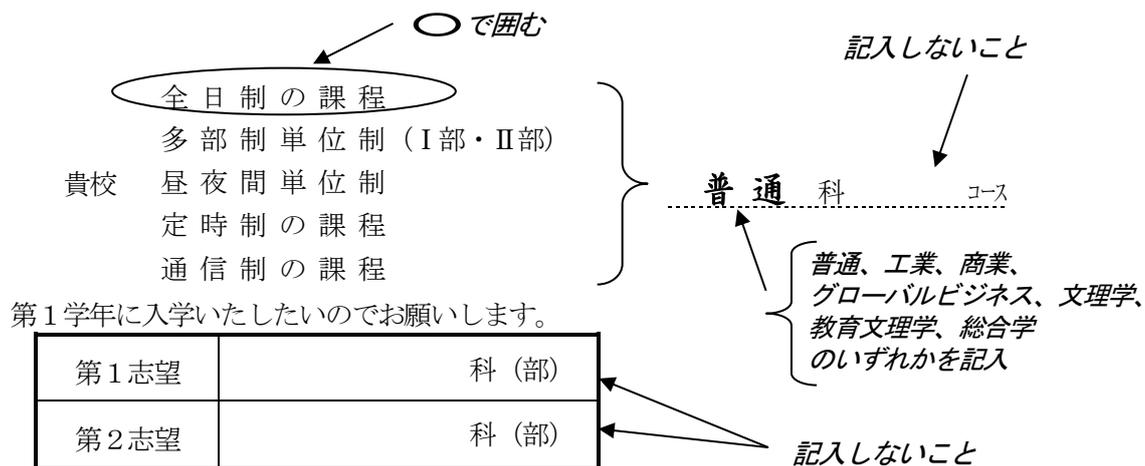
ア 志望学科等の記入例

(例1) 単一の学科で選抜を実施する高等学校を志願する場合

単一の学科で選抜を行う高等学校の一覧

() は学科名

普通科	東淀川、桜宮、汎愛、清水谷、夕陽丘、港、阿倍野、東住吉、平野、阪南、池田、渋谷、桜塚、豊島、刀根山、春日丘、茨木西、北摂つばさ、吹田、吹田東、北千里、山田、三島、高槻北、芥川、阿武野、大冠、摂津、寝屋川、西寝屋川、北かわち阜が丘、長尾、牧野、香里丘、枚方津田、守口東、門真西、野崎、緑風冠、交野、布施、かわち野、みどり清朋、山本、八尾、八尾翠翔、大塚、河南、富田林、金剛、懐風館、藤井寺、狭山、登美丘、泉陽、金岡、東百舌鳥、堺西、福泉、堺上、美原、泉大津、信太、高石、久米田、日根野、貝塚南、りんくう翔南 (以上、普通)
専門学科	西野田工科、城東工科、布施工科、藤井寺工科、堺工科、佐野工科 (以上、工業)、 鶴見商業、住吉商業 (以上、商業)、 大阪ビジネスフロンティア (グローバルビジネス)、 北野、大手前、高津、天王寺、豊中、茨木、四條畷、生野、三国丘、岸和田 (以上、文理学) 桜和 (教育文理学)
総合学科	柴島、大正白稜、今宮、千里青雲、福井、枚方なぎさ、芦間、門真なみはや、枚岡樟風、八尾北、松原、堺東、成美、伯太、貝塚 (以上、総合学)

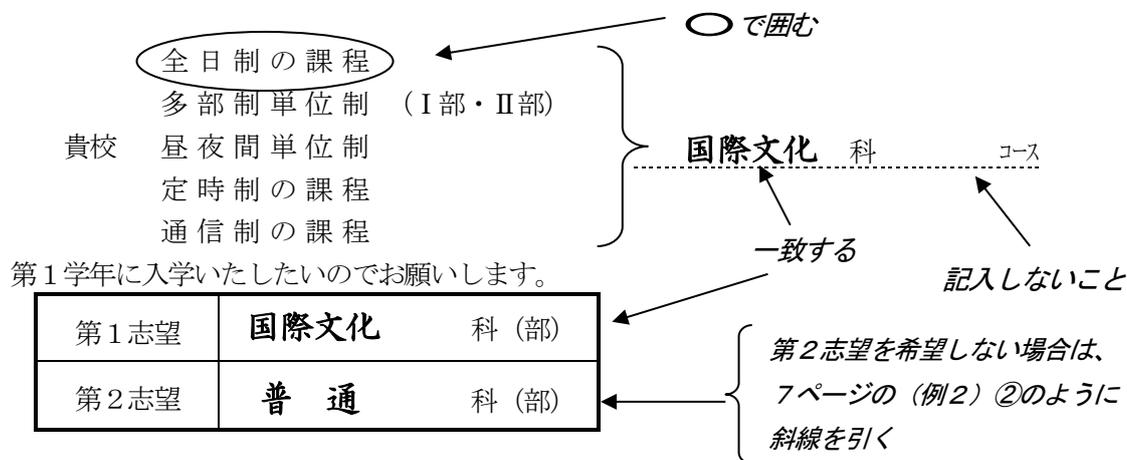


(例2) 募集人員を複数の学科等ごとに設定している高等学校を志願する場合
 募集人員を複数の学科等ごとに設定している学校においては、他の1学科を第2志望とすることができます。

募集人員を複数の学科等ごとに設定している高等学校の一覧 () は学科等名 (普通/国際文化) は普通科と国際文化科を併置していることを表しています。

旭、枚方、花園、長野、佐野 (以上、普通/国際文化)、
 東、いちりつ (以上、普通/理数/英語)、箕面、和泉 (以上、普通/グローバル)、
 東大阪市立日新 (普通/商業/英語)、
 園芸 (フラワーファクトリ/環境緑化/バイオサイエンス)、
 農芸 (ハイテク農芸/資源動物/食品加工)、
 淀川工科、今宮工科、茨木工科 (以上、総合募集の専科/工学系大学進学専科)、
 東淀工業 (機械工学/電気工学/理工学)、
 都島工業 (機械・機械電気/電気電子工学/建築・都市工学/理数工学)、
 泉尾工業 (機械/電気/工業化学/セラミック/ファッション工学)、
 生野工業 (機械/電気/電子機械)、
 堺市立堺 (機械材料創造/建築インテリア創造/マネジメント創造/サイエンス創造)、
 淀商業 (商業/福祉ボランティア)、岸和田市立産業 (商業/情報)、
 住吉、千里、泉北 (以上、総合科学/国際文化)、咲くやこの花 (総合学/食物文化)

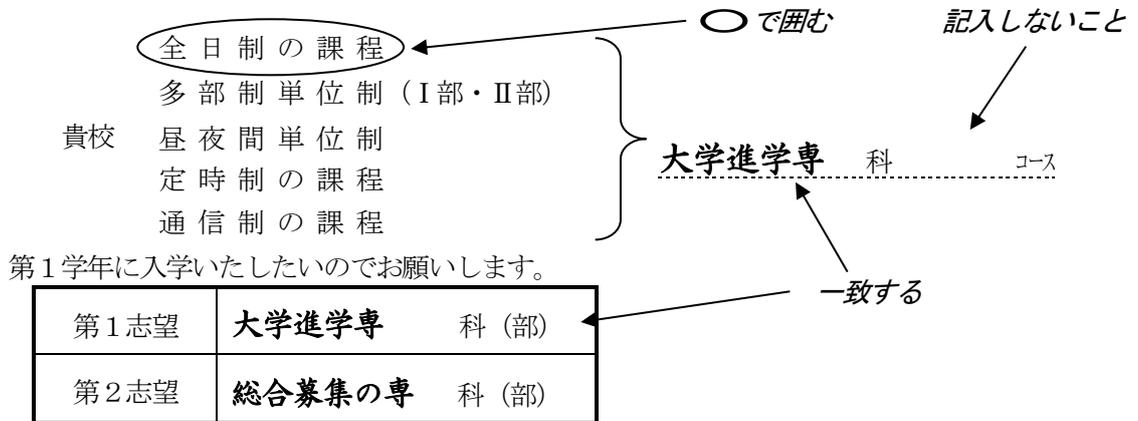
① 府立旭高等学校を志願する場合で、国際文化科を第1志望とし普通科を第2志望とする場合



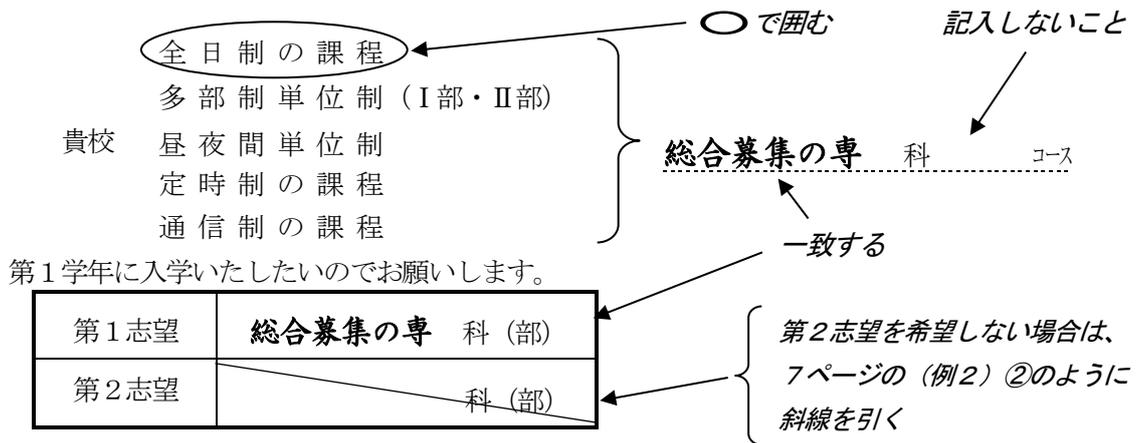
② 工学系大学進学専科を設置する府立の工科高等学校（府立淀川工科高等学校、府立今宮工科高等学校、府立茨木工科高等学校）を志願する場合

総合募集の系専科と単独募集の系専科（工学系大学進学専科）があるので注意してください。

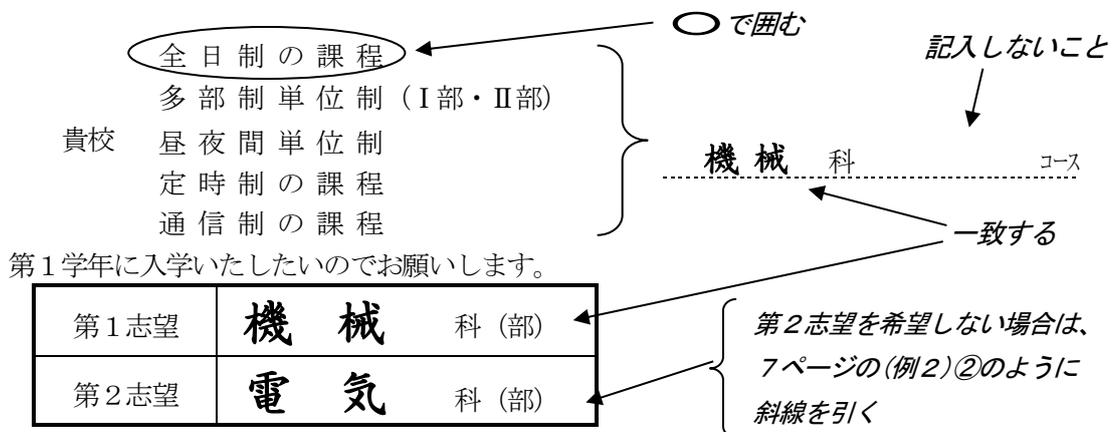
・工学系大学進学専科を第1志望とし、総合募集の専科を第2志望とする場合



・総合募集の専科を第1志望とし、第2志望を希望しない場合



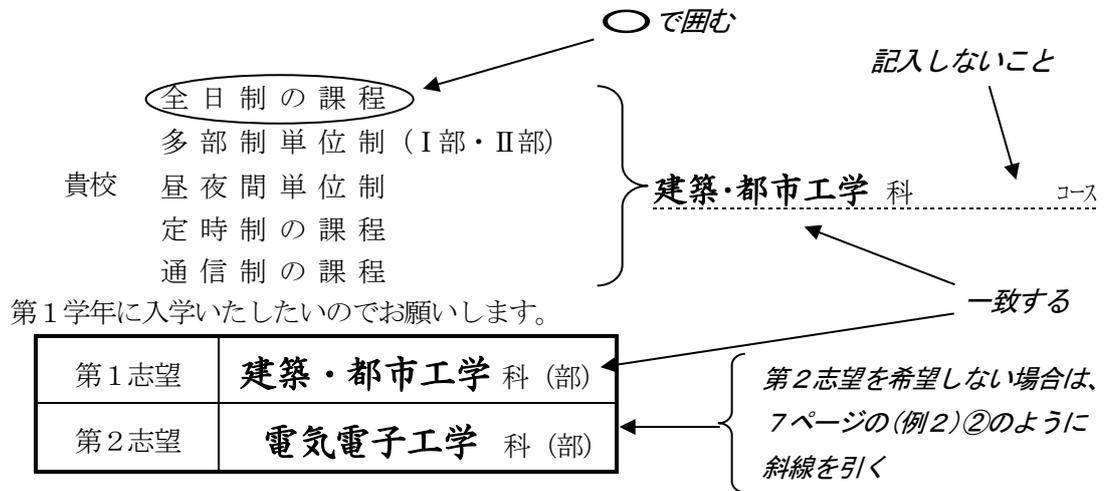
③ 府立東淀工業高等学校、府立泉尾工業高等学校、府立生野工業高等学校の工業に関する学科の中から2つの科を第1志望と第2志望とする場合



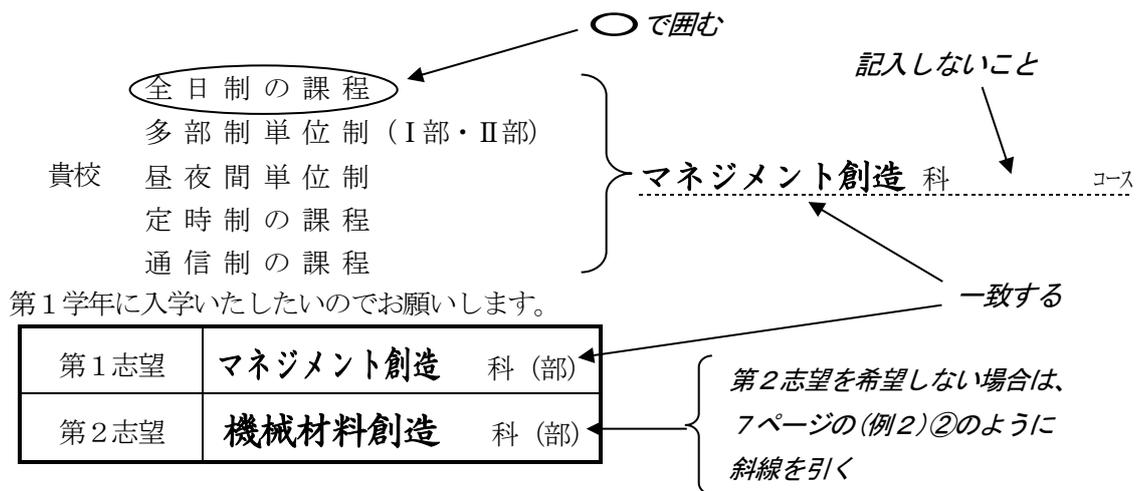
④ 府立都島工業高等学校を志願する場合

総合募集の学科と単独募集の学科があるので注意してください。

- ・総合募集の「建築・都市工学」を第1志望とし、単独募集の「電気電子工学」を第2志望とする場合



⑤ 堺市立堺高等学校を志願する場合で、マネジメント創造科を第1志望とし、機械材料創造科を第2志望とする場合

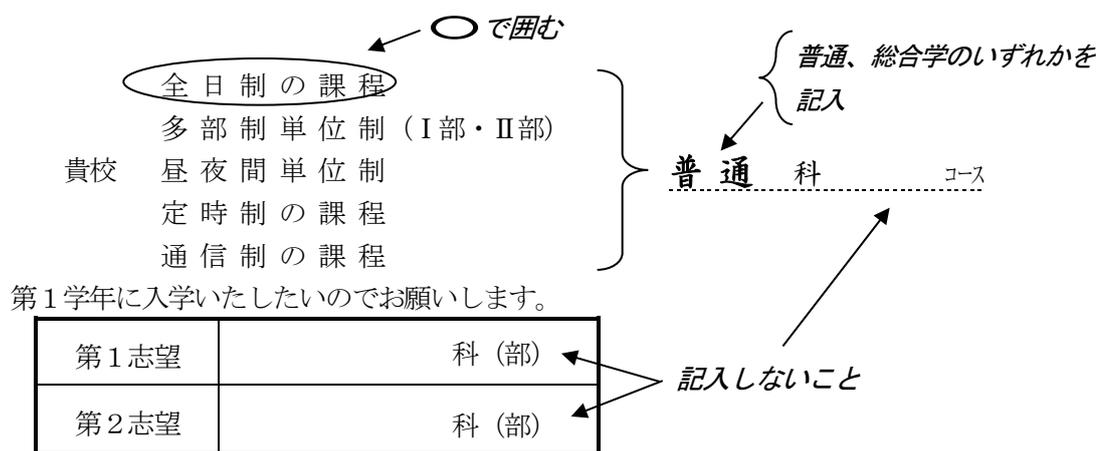


(8) 一般選抜（全日制の課程普通科単位制高等学校及び全日制の課程総合学科（クリエイティブスクール））

ア 志望学科の記入例

高等学校の一覧 () は学科名

普通科単位制高等学校	市岡、大阪府教育センター附属、槻の木、鳳（以上、普通）
総合学科（クリエイティブスクール）	東住吉総合（総合学）



イ 選抜方法の記入例

全日制の課程普通科単位制高等学校及び全日制の課程総合学科（クリエイティブスクール）の志願者のうち、令和4年3月以前に卒業した志願者は、「学力検査と調査書による選抜」又は「学力検査と面接による選抜」のいずれか一方を選択できます。

⑥	全日制の課程普通科単位制高等学校又は全日制の課程総合学科(クリエイティブスクール)の志願者
	(過年度卒業の志願者)
学力検査と調査書	学力検査と面接

「⑥ 全日制普通科単位制高等学校及び全日制総合学科（クリエイティブスクール）の志願者」欄のいずれを選択するか○で囲んでください。

3 入学志願書（様式 103 秋季選抜用）の記入について

多部制単位制 I 部及び II 部（クリエイティブスクール）については、I 部と II 部の 2 部間で他の 1 部を第 2 志望とすることができます。

(1) 志望する部の記入例

- ・多部制単位制 I 部及び II 部（クリエイティブスクール）において、II 部を第 1 志望とし、I 部を第 2 志望とする場合

高等学校の一覧 () は部名

(I / II) は I 部と II 部を併置していることを表しています。

普通科	大阪わかば (I / II)
-----	------------------

貴校 多部制単位制 (I部・II部) 普通科
 定時制の課程
 第1学年に入学いたしたいのでお願いします。

第1志望	II部
第2志望	I部

第2志望を希望しない場合は、7ページの(例2)②のように斜線を引く

(2) 「現住所」欄について

現住所及び自宅、携帯電話等連絡先の電話番号を記入してください。

現住所 〒540-8571 大阪府中央区大手前2丁目
連絡先 宅：(自宅) 勤務先・携帯・() 06 - 6944 - 6887

4 自己申告書 (様式 111<特別・能勢分校・帰国生・一般・二次・秋季選抜用>)

- (1) 様式 111 表及び様式 111 裏を、表裏にしたA4判の用紙1枚としてください。
- (2) 「_____高等学校長 様」の箇所は、高等学校の正式の名称 (3ページの「2」(1)ウを参照。) を記入してください。

5 自己申告書 (様式 112<自立支援・自立支援補充選抜用>)

- (1) 様式 112 表及び様式 112 裏を、表裏にした用紙1枚に様式中の各項目について記載してください。欄が小さいと判断される場合は、用紙を拡大してもかまいません。
- (2) 「入学者選抜の種類」欄

にゅうがくしゃせんぼつ しゅるい 入学者選抜の種類 がいとう せんぼつ かこ (該当する選抜を○で囲む)	該当事項を○で 囲んでください
じりつ し えん せんぼつ 自立支援選抜 じりつ し えん ほんじゆせんぼつ 自立支援補充選抜	

6 療育手帳の写しについて (自立支援・自立支援補充選抜)

- (1) 療育手帳は、志願者本人の写真が貼付され、名前が記載されている面と次の判定年月が記載されている面の写しをとってください。(大阪府発行の療育手帳の場合は第2面にすべて記載されています。)
- (2) 児童相談所等の公的機関の判定は、志願者本人の名前と知的障がい有ることが明らかとなる記載があることが必要です。